

1 「K I T T E名古屋」の特徴

「K I T T E名古屋」(読み方：きってなごや)は、「JPタワー名古屋」の地下1階から3階に配置される約4,650m²の商業施設です。全36のショップ&レストランと、1階から3階の商業フロアを縦につなぐアトリウムで構成されます。

普段使いのしやすいオープン型飲食店や特別な時間を演出する大型飲食店、トレンド感のあるカフェ・ダイニングなどバリエーション豊かな飲食店舗のほか、つい買って帰りたくなるお土産やこだわりのモノを販売する食物販・物販店舗などが集まります。

また、アトリウムはトップライトや透明感のあるガラスファサードにより自然光をふんだんに取り入れ、開放感あふれる明るい内部空間を形成し、街に憩いの場を提供するとともに、イベント等の実施により活気とにぎわいを創出します。

「K I T T E名古屋」の開業日は、2016年6月17日(金)です(1階の6店舗は2017年4月開業予定)。



「K I T T E」のネーミングには、「切手」と「来て」の意味を掛け合わせています



1階アトリウム（イメージ）

■「K I T T E名古屋」のコミュニケーションコンセプト

「N a g o y a +」

「K I T T E名古屋」は、様々な開発が進み、ますます活気づく名駅エリアにあって、名駅一丁目1番1号に誕生する商業施設です。

「K I T T E名古屋」は、名古屋圏と全国とをつなぎ、新しい時代の「名古屋らしさ」を創造・発信する施設を目指し、コミュニケーションコンセプトを「N a g o y a +」(読み方：なごやぷらす)としました。

名古屋らしい“食文化”や“慣習”、“ものづくり文化”的発信を通じて名古屋の魅力を伝えるとともに、全国各地の選りすぐりの店舗や名古屋初出店、新業態の店舗などを通じて、これまでの名古屋にはない“美味しさ”や“愉しさ”を名駅エリアに生み出し、地域の発展とにぎわいの創出に貢献してまいります。

■「K I T T E名古屋」のターゲット

中部圏のビジネスの中心地であり、人や文化が集結する名駅エリアにおいて、「JPタワー名古屋」及び周辺オフィスで働く都市感性を持つ就業者と、大人の感覚や感性を持ち、駅、バスターミナル(2017年度初の使用開始予定)、駐車場を経由して集まる、好奇心旺盛なエリア来訪者をターゲットとします。

■開業時期

時 期	項 目
2015年11月11日	「JPタワー名古屋」竣工
2015年12月7日	「名古屋中央郵便局」、「ゆうちょ銀行 名古屋中央店」営業開始
2016年1月20日	「JPローソン K I T T E名古屋 2F店」営業開始
2016年6月17日	「K I T T E名古屋」開業(1階の6店舗を除く) ／「JPタワー名古屋 ホール&カンファレンス」開業
2017年4月(予定)	「K I T T E名古屋」1階の6店舗開業 ／「JPタワー名古屋」全面開業

2 「K I T T E名古屋」各フロアの特徴

「K I T T E名古屋」各フロアの特徴をご紹介します。2016年6月17日（金）に開業する27店舗のうち、名駅エリア初出店が23店舗（うち、名古屋市初出店が17店舗、東海エリア初出店が14店舗）、新業態が6店舗、商業施設初出店が8店舗、また、地元愛知からの出店が9店舗など、注目の店舗が勢ぞろいしています。

※出店店舗の一覧は別紙2をご参照ください。

■地下1階： 13店舗（食物販1店舗、飲食12店舗）

地下1階は、ランチや会社帰り、名駅エリアにショッピングにお越しいただいた際など、様々なシーンで気軽にご利用いただける、普段使いのしやすい飲食を中心としたフロアです。

また、地下1階のうち、和洋中の個性豊かな飲食店11店舗が軒を連ねた通りの名称を「B I M I y o k o c h o」（読み方：びみよこちょう、名駅一丁目（M1）の地下1階（B1）にある美味なる横丁という意味）とし、名駅エリアに新しい食スタイルを発信とともに、活気とにぎわいを創出します。

南インドのカレーと伝統料理の専門店「エリックハウス」が東海エリアに初出店するほか、“名古屋めし”として有名な「あんかけスパゲッティ」の元祖である「スパゲッティハウス ヨコイ」が、約40年ぶりに直営店舗をオーブンします。

■1階： 12店舗（物販3店舗、食物販5店舗、飲食1店舗、サービス3店舗 ※予定）

1階は、様々な人・モノ・コトが集まり交わる場所となるアトリウムや、バスターミナルを備え、「K I T T E名古屋」の玄関口となるフロアです。

フランス・プロヴァンス地方の歴史あるパティスリーがスイーツや食事をご提供する「La maison JOUVAUD（ラ メゾン ジュヴォー）」や、バラエティ豊かなドリンクをお楽しみいただける「スター・バックスコーヒー」など、ちょっとした休憩にも最適なカフェが出店します。

また、1階では、「名古屋中央郵便局」及び「ゆうちょ銀行 名古屋中央店」が営業を開始しています。

なお、バスターミナル側通路沿いの6店舗（物販2店舗、食物販4店舗（予定））は2017年4月に開業予定です。詳細は別途お知らせします。

■2階： 8店舗（物販5店舗、飲食3店舗）

JR名古屋駅と歩行者通路（貫通通路）で直結し、駐車場棟にも接続するなど、多くの人が行き交う2階は、こだわりの物販店舗でのショッピングや、カフェを中心とした飲食をお楽しみいただけるフロアです。

木製デザイン雑貨を販売する「Hacoa DIRECT STORE（ハコアダイレクトストア）」、ふぐ料理をリーズナブル



「スパゲッティハウス ヨコイ」メニューイメージ

BIMI yokocho



地下1階「B I M I y o k o c h o」（イメージ）



「La maison JOUVAUD」スイーツイメージ



1階（イメージ）



「Hacoa DIRECT STORE」商品イメージ

ルな価格で提供するモダン居酒屋「魚河岸酒場 ふく浜金（ウオガシサカバ フクハマキン）」、そして名駅通り側に出店するカフェの「珈琲舎 表参道（コーヒーシャ オモテサンドウ）」、「24/7 café apartment（トゥウェンティーフォーセブン カフェ アパートメント）」は、いずれも東海エリア初出店。

また、2階では、全40席のイートインコーナーを備えた「JPローソン KITE名古屋2F店」が営業を開始しています。

■3階：3店舗（飲食3店舗）

3階は、接待や歳時のお祝いなど、オンからオフまで特別な時間やシーンを演出する飲食3店舗が出店するフロアです。丹精込められたお料理とおもてなしで、特別な時間をお過ごしください。

愛知県岡崎市に第1号店を構え、こだわりの食材をご堪能いただけるイタリア料理店「Vino & Ristorante CONNESSO（ヴィーノ アンド リストランテ コネッサ）」が商業施設に初出店。

また、「えび・蟹・まぐろ・旬料理 甲羅（エビ・カニ・マグロ・シュンリョウリ コウラ）」が、旬の食材を贅沢に使った和食料理を提供するほか、広東・福建料理をベースに、日本人による日本人のための中国料理を目指す「中国料理東天紅（チュウゴクリョウリトウテンコウ）」が、華やかな料理と優雅な雰囲気をお客さまにお届けします。



2階（イメージ）



「Vino & Ristorante CONNESSO」メニューイメージ



2、3階（イメージ）

3 「KITE名古屋」施設概要

所在地： 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 「JPタワーナゴ屋」地下1階～3階

店舗面積： 約4,650m²（約1,410坪）

店舗数： 36店舗（物販8店舗、食物販6店舗、飲食19店舗、サービス3店舗 ※予定）

駐車場： 時間貸し約370台

開業日： 2016年6月17日（金）

休業日： 1月1日

営業時間： 物販、食物販、サービス： 10:00～20:00

飲食： 11:00～23:00、土日祝11:00～22:00（※1階店舗は、11:00～21:00、土日祝11:00～20:00）

※店舗面積及び店舗数には、郵便局、ゆうちょ銀行及び2017年4月開業予定の6店舗を含みます。
※営業時間は一部店舗により異なります。